



PC・RC2、5、13シリーズ/個別注意事項①

ご使用前に必ずお読みください。

「安全にお使いいただくために」および共通注意事項も併せてご確認ください。

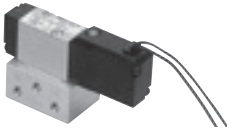
配線仕様

⚠ 注意

●L仕様

リード線

(AWG26長さ300mm:PC・RC2
(AWG22長さ300mm:PC・RC5、PC・RC13、PCL・RCL5、PCL・RCL13)



●SP仕様

リード線付コネクタ (表示ランプ、サージキラー付)

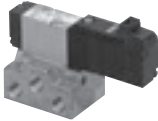
(AWG26長さ500mm:PC・RC2
(AWG22長さ500mm:PC・RC5、PC・RC13、PCL・RCL5、PCL・RCL13)



●UP仕様

リード線付コネクタ (表示ランプ、サージキラー付)

(AWG26長さ500mm:PC・RC2
(AWG22長さ500mm:PC・RC5、PC・RC13、PCL・RCL5、PCL・RCL13)

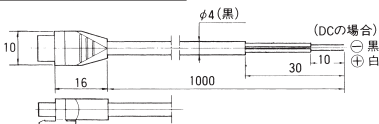


注) SP、UP用のリード線長さはPC・RC2はP.286、PC・RC5およびPC・RC13はP.321を参照してください。

●キャプタイヤケーブル付コネクタ(オプション)

SP又はUP仕様のみ。PC・RC2、5、13とも共通
長さは1000mmです。商品形番PC5-CB10

部品形番 PC5-CB10



●リード線色

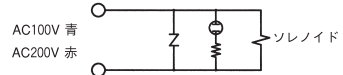
配線仕様	AC100/110V	AC200/220V	DC
L	青	赤	黒
SP、UP	青	赤	+: 赤 - : 黒
SP、UP (融用)	—	—	-a : 黄+COM : 赤-b : 黒
SP、UP (オモロカ)	白、黒	白、黒	+: 白 - : 黒
LK	—	—	+: 赤 - : 黒

SP・UP仕様の内部回路

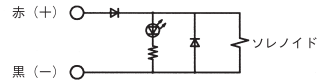
⚠ 注意

●PC・RC2,5,13

ACの場合



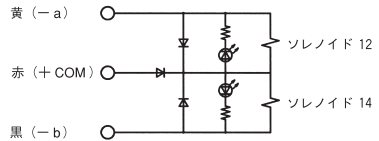
DCの場合



DCの場合には、極性をランプカバーの⊕ ⊖のマーキングに合せて接続してください。

HW仕様には逆接続防止用ダイオードがついていませんので⊕ ⊖の極性には注意して接続してください。

●PCL・RCL5、13



特殊配線仕様について

⚠ 注意

●配線下向き仕様(PC・RC2)

配線をベース側から取り出すこともできます。別途ご相談ください。

●マニホールド搭載時の配線ポート2・4側仕様(PC・RC2,5)

マニホールド搭載時の配線(ソレノイド)をポート2・4側にする
こともできます。(MFX-PV2、MFX-RV2を除く)またMF・TCF
はポート2と反対側にすることもできます。別途ご相談ください。



PC・RC2、5、13シリーズ/個別注意事項②

ご使用前に必ずお読みください。

「安全にお使いいただくために」 および共通注意事項も併せてご確認ください。

コネクタの使用方法

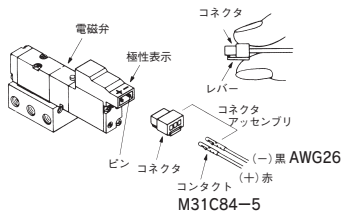
⚠ 注意

●コネクタの着脱

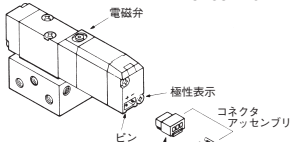
コネクタを装着する場合は、レバーを指ではさんで真直ぐピンに挿入してください。

コネクタを引抜く場合は、レバーを指ではさんで真直ぐに引抜いてください。

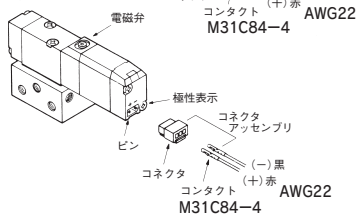
PC・RC2



PC・RC5, 13



PCL・RCL5, 13

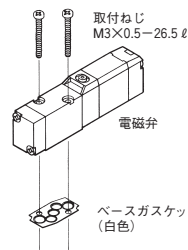


電磁弁とベースガスケットの組合せ

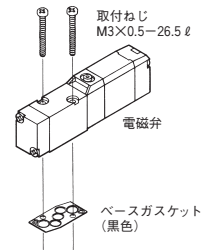
⚠ 注意

●PC・RC5

パイロット個別排気 (標準)

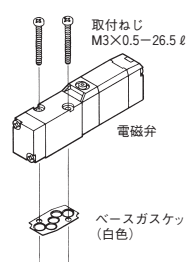


パイロット集中排気 (特殊仕様)

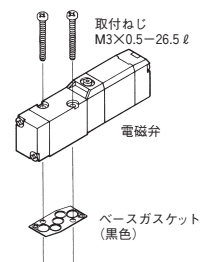


●PCL・RCL5

パイロット個別排気 (標準)



パイロット集中排気 (特殊仕様)



SS23F-NBおよびパイロット弁部取付について

⚠ 注意

SS23F-NBおよびパイロット弁部取付ねじは0.08~0.1N・mの範囲内で締付けてください。

VA01 24

VA05 24

VA01 23

VA01 33/34

ADEX

PC2

PC5

PC13

PC06/08/15

RC06/08

PHS

K20

PM

A08/08/10/15

SS

KFS/KPA

VC/C/VM

マニュアル
メカニカル



PC・RC2、5、13シリーズ/個別注意事項③

ご使用前に必ずお読みください。

「安全にお使いいただくために」および共通注意事項も併せてご確認ください。

手動操作について

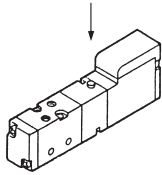
⚠ 注意

- PC・RC2、5、13

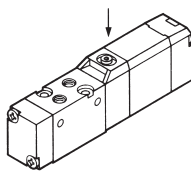
ノンロック式

先端の細いものでマニュアルロッドをプッシュすると、ソレノイド通電時と同じ状態になります。

PC・RC2



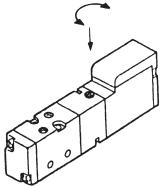
PC・RC5,13



ロック式

マイナスドライバでマニュアルロッドをプッシュすると、ソレノイド通電時と同じ状態になり、更に時計方向に90度回すとロックして、その状態を保持します。

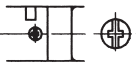
PC・RC2



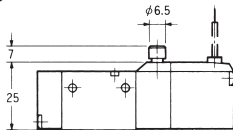
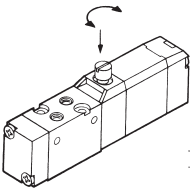
ポート2出力



ポート4出力



PC・RC5,13



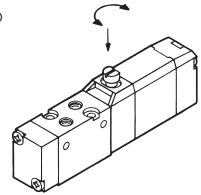
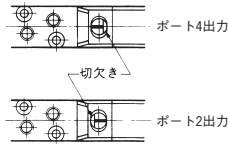
手動操作について

⚠ 注意

- PCL・RCL5、13

PCL・RCL5、13

指先またはマイナスドライバでマニュアルロッドを180度回してプッシュします。マニュアルロッドの切欠きの位置によって下図の状態となります。





PC・RC2、5、13シリーズ/個別注意事項④

ご使用前に必ずお読みください。

「安全にお使いいただくために」 および共通注意事項も併せてご確認ください。

パイロット集中排気処理形エアマニホールドについて

⚠ 注意

- パイロットエア排気ポート（ポートY）の圧力は許容背圧以下になるように配管してください。許容背圧以上になりますと、誤作動の原因となります。

供給圧（ポート1）	許容背圧（ポートY）
0.2MPa	0.04MPa
0.3	0.07
0.4	0.1
0.5	0.13
0.6	0.16
0.7	0.19
0.8	0.22

- 10連以上のマニホールドの場合で、5台以上の電磁弁を同時に作動させる場合は、供給流量と排気流量を確保するためにポート1、3/5、Yにはマニホールド本体両側に配管してください。

外部パイロット圧力について

⚠ 注意

- 外部パイロットで使用する場合には、外部パイロット圧力は必ず主弁圧力と同圧力以上を供給してください。主弁圧力以下で使用しますと、作動不良の原因となります。
- 圧力を供給する場合には先に外部パイロット、次に主弁圧力を供給してください。
圧力を遮断、排気する場合には先に主弁圧力、次に外部パイロット圧力を遮断、排気してください。
逆の順序で行いますと、誤作動の原因となります。

流量

次式により流量を求めることができます。
音速領域については付表から読みとってください。

$$① P_H \leq 2P_L (\text{亜音速域})$$

$$Q = 240 \times S \times \sqrt{P_L \times (P_H - P_L)} \times \sqrt{\frac{293}{T_H}}$$

$$② P_H \geq 2P_L (\text{音速域})$$

$$Q = 120 \times S \times P_H \times \sqrt{\frac{293}{T_H}}$$

Q : 流量 ℓ / min (ANR)

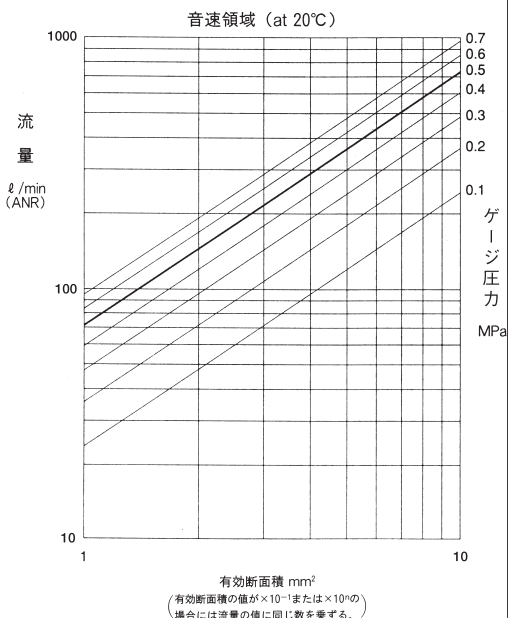
S : 絞りの有効断面積 mm²

P_H : 上流側の圧力 MPa abs

P_L : 下流側の圧力 MPa abs

T_H : 上流側の絶対温度 K

注) 絶対圧力 (MPa) = 使用圧力 + 0.100 (MPa)



有効断面積

本カタログに記載している有効断面積はポート1⇨2・4間の値です。

VA01 24

VA05 24

VA01 23

VA01 33/34

ADEX

PC2

PC5

PC13

PC06/08/15

RC06/08

PHS

K20

PM

A08/08/10/15

SS

KFS/KPA

VC/VC/M

マニアル
メカニカル



PC・RC2、5、13シリーズ/個別注意事項⑤

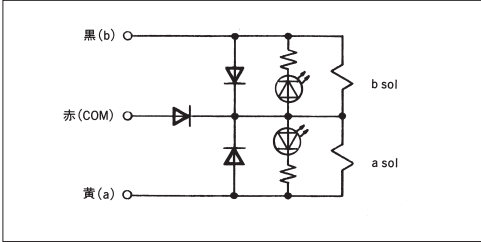
ご使用前に必ずお読みください。

「安全にお使いいただくために」および共通注意事項も併せてご確認ください。

ラッチ形電磁弁の入力電気信号とバルブ出力の関係

注意

●入力信号とバルブ出力の関係は以下の通りです。



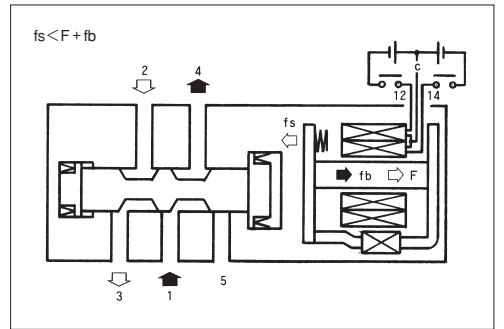
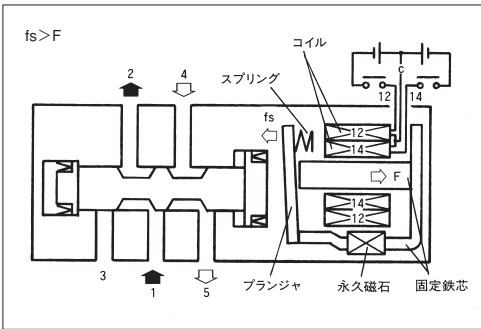
+COM(赤)～ソレノイド14(黒)通電にてポート4出力

+COM(赤)～ソレノイド12(黄)通電にてポート2出力

ラッチ形電磁弁の入力電気信号とバルブ出力の関係

①ソレノイド12 保持 (ソレノイド12、ソレノイド14 OFF)
 プランジヤは、永久磁石のカ(F)よりスプリングのカ(fs)の方が強く働いているため、その位置を保持しています。

②ソレノイド14 ON
 ソレノイド14に通電すると、永久磁石のカ(F)にソレノイド14の吸引力(fb)が加わって、スプリングのカ(fs)より大きくなると、プランジヤが吸引されます。



③ソレノイド14 保持
 永久磁石のカ(F)はスプリングのカ(fs)より強いので、ソレノイド14への通電をOFFにしても、プランジヤは固定鉄芯に吸着した状態を保持しています。

④ソレノイド12 ON
 ソレノイド12へ通電すると、ソレノイド12の吸引力(fa)は永久磁石のカ(F)を打ち消す方向に働き、プランジヤはスプリングのカ(fs)によって初期位置に戻ります。

